

-----10月11日----- 2022年

## ※ 今週のアウトルック(10/11~10/14)

先週は、ドル円は小幅な動き、クロス円は下落基調という状況でした。  
週末の米国雇用統計は予想よりも良好な結果となりました。

通常であればNYダウは上昇、ドルは下落という展開になりそうですが、  
NYダウは下落し、ドルの買戻しが先行しました。

雇用統計が良好→景気後退懸念は減少→利上げ継続  
という市場心理からのように思われます。

今週はまず、ドル円が9/22の145.9円を超えられるかどうか、  
まずは焦点となりそうです。

先週のドル円は、143円台前半から145円台までの、非常に狭いレンジ内の  
動きとなりました。

週末の米国雇用統計の良好な結果を受けて、再び146円超えにトライする動きが  
活発化しているようです。

今週は、週明け早々夕刻には145円後半まで上昇しています。  
146円を超えるのも時間の問題かもしれません。

146円を超えた場合、次のターゲットは150円付近となりそうです。

ドル円の予想レンジは140円から150円です。

先週のユーロは、ユーロドルが再び0.97付近まで下落したため、  
ユーロ円も141円台まで下落しました

今週は、ユーロドルが0.95割れを目指す展開を継続するかどうかで大きく変わりそうです。  
テクニカル的にはユーロドル下落の流れを継続する可能性が高そうです。

ユーロ円も140円割れとなる状況を想定しておいた方が良いかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは135円から145円です。

ポンド円もポンドドルの下落の流れにより、161円付近まで下落しています。  
160円割れとなる可能性が強いかもれません。

ポンド円の予想レンジは155円から165円です。

市場心理としては米国CPIとFRBの今後の方針について、  
注目が集まっているように思います。

### \*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。